東洋医学演習（臨床理療学）シラバス

（専攻科理療科３年次に履修）

【授業目標】

　東洋医学の基礎概念、生理観と疾病観及び東洋医学の診察法と診断法について知識と技術を身に付ける。

【授業の概容】

　国家試験に対応できる知識を養うとともに、臨床で遭遇する可能性が高い症例について東洋医学的診断、治療方針を選定し学ぶ。

◇使用教科書（出版社）：「基礎理療学Ⅰ（東洋医学概論）改訂７版　第１・２巻」

（岡山ライトハウス）

「【拡大】新板　経絡経穴概論　第２版」（（株）医道の日本社）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
| ４ | 東洋医学の意義と特色 |  |
| ５ | 陰陽五行論、気血津液 |  |
| ６ | 臓腑経絡論・経絡と経穴 | 五臓六腑蔵象、鍼実技、経穴取穴 |
| ７ |
| ９ |
| １０ |
| １１ |
| １２ | 病因 | 内因、外因、不内外因 |
| １ | 証だて | 八綱弁証 |
| ２ | 治法 | 八綱病症、臓腑病症他 |
| ３ | まとめ | 診断から治療 |